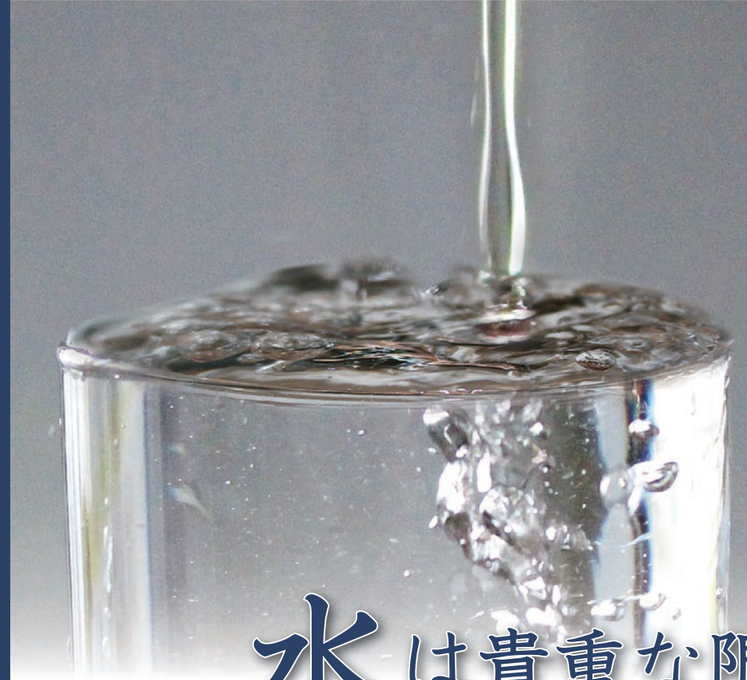
水の日・水の週間

8月1日～7日



水に対する理解を深めるために、毎年8月1日は「水の日」、8月1日から8月7日までの1週間は「水の週間」と定められています。私たちの生活になくてはならない水は、貴重な限りある資源です。みなさんもこの機会に水の大切さや身近にできる節水について考えてみましょう。

水は貴重な限りある資源です

鏡石町の水道水

鏡石町の水道水は、全て地下水によってまかなわれています。水源となる井戸は、町内に12箇所あり、その深さは160m～220mで「深井戸」と呼ばれています。

地下水は水量、水質、水温が比較的安定していますが、一定の時間に流れ込む水量は限られており、水に含まれる成分としては、特に鉄分が多いのが特徴です。

浄水場の仕組み

安全で安心な水道水は浄水場で作られています。水源からくみ上げられた水は、町内3箇所にある浄水場（旭町浄水場・桜岡浄水場・成田浄水場）でろ過、消毒され、水質基準を満たした水道水をポンプにより圧送することによってみなさんの家庭に届けられています。

1日に1人が使う水の量

令和2年度の1年間、町内の各家庭や工場、会社などで1，242，573㎥の水が使用されました。1日あたりにすると約3，404㎥（小学校のプール約12杯分）の水が使用されたことになります。

その中で、各家庭における水の使用量を見てみると、1日1人当たり約285リットル（2リットルのペットボトル約142本分）の水を使用しています。

節水を心がけて！

私たちが生活する上でなくてはならない水にも限りがあります。地下水位の低下や湧水量の減少など、井戸としての機能の維持が危ぶまれる事態も考えられます。

将来にわたって私たちが地下水の恩恵を受けていくためには、普段から水を大切に使っていくことが重要です。右の「節水のポイント」を参考に、普段の水の使い方を見直してみましょう。

節水のポイント

- ◎歯磨きするときは、コップに水をくんで
- ◎蛇口はきちんと閉めて
- ◎洗車はバケツ洗いで
- ◎食器洗いや野菜洗いをするときは、水をためて
- ◎お風呂の残り湯は洗濯などに再利用
- ◎シャワーを使う時はこまめに開け閉めする
- ◎トイレを節水型にする

来年4月末完成予定「鏡石浄水場建設工事」を進めています

町では、将来にわたり安全で安心な水道水を安定的に供給するために、水道施設の維持管理や古くなった水道施設の更新・拡張事業を進めています。

令和元年度に着工した「鏡石浄水場建設工事」は、昭和40年から使用している旭町浄水場の代替施設として、令和4年4月末に鳥見山公園の西側に完成する予定です。

昨年度は管理棟・機械棟・薬品棟の建築工事及び電気設備・機械設備工事、着水井・ろ過設備・排水池の土木構造物工事、浄水池・配水池築造工事等を施工しました。

今年度は防災調整池築造工事、配管布設工事、ろ過機・薬品設備等の電気機械工事、配水ポンプ設備・計測計装設備工事等を予定しています。

また、工事期間中は、周辺道路の交通規制や大型車の走行など、町民の皆様にご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いいたします。

【鏡石浄水場建設工事概要】

- ●施工者　水道機工㈱東北支店（仙台市）
- ●施工期間　令和元年6月3日～令和4年9月30日（本体工事令和4年4月30日）
- ●総事業費　約31億円
- ●工事概要　浄水処理施設工事一式

鏡石浄水場管理棟の完成イメージ

漏水に注意しましょう！

水道をたくさん使った記憶がないのに水道料金がいつもより高いと思ったら漏水の疑いがあります。そんな時は、家にある水道メーターで水漏れしていないか確認してみましょう。

【確認の仕方】

まず、家にある水道・蛇口などを、全てしっかり閉めてください。

次に、水道メーターの「パイロット」が回転しているかを1分間程度観察してください。パイロットがわずかでも動いていたら漏水の可能性がありますので、町指定給水工事事業者にご相談ください。

パイロット　水道メーター

●問い合わせ先　上下水道課
☎62-2348・2119